

“世代をつなぎ、他者とつながり、希望をつむぐ”

第1部 教育実践報告&学級づくりへのヒントをさぐる

「分かり合うことのてまえで」

実践報告者 公立小学校・若手教員

河川の環境学習、ブラインドサッカーの体験学習、詩づくり。一年の取り組みのなかで気づいた理解への手がかりを報告します。分かり合ってたつもりだけど、じつは分かっていたと後から気づく。そんな経験はありませんか。心がヒリヒリするけど、ジワジワくるものがある。一体、これって何？

第2部 新学習指導要領・幼稚園教育要領を先読み深掘りする

このモヤモヤとした息苦しきの正体は何か？

～子どもと教師を励ますひとまとまりの実践～

報告者 加藤 聡一さん(名古屋芸術大学人間発達学部)

聞き手 田村 真広さん(日本社会事業大学社会福祉学部)

毎日どうしてこんなに忙しいのだろう。子どもが見えない、わかりやすくおもしろい授業の準備ができない。指導要領なんて読む気にならない。…新学習指導要領では、言語能力や情報活用能力、問題解決能力などの資質・能力を育成し、現代的な諸課題に対応できる力を身に付けるよう強調している。主体的・対話的で深い学びを唱えるいっぽうで、〇〇スタンダードで教え方までをも縛りつける。子どもも教師も、周囲を気にしているうちにモヤモヤしてきて、評価を上げる頃にはすっかり自信を失っている。負のスパイラルを破る方法とは、気を抜かずに手を抜くこと？ 生活教育に活路を見出そうとして教師教育に苦闘する二人が縦横無尽に語りあいます。フロアを巻き込む熱いディスカッションで元気を分かち合おう。



2017年4月30日(日)
13:00~16:30

受付 12:30~ 終了後、付近にて懇親交流会を催します。

会場 成城ホール 集会室

(小田急線成城学園前駅より徒歩4分)

資料代 一般500円 学生100円

-----お知らせ-----

○日本生活教育連盟の夏季全国集会(沖縄集会)が開催されます!

《日程》2017年8月5日(土)~7日(月)

《会場》那覇市内ホテル

○詳しくは公式ウェブサイトやFacebookをご覧ください。

《連絡先》ryoko2235@cyber.ocn.ne.jp: 中河原良子

《公式ウェブサイト》日本生活教育連盟 <http://nisseiren.jp>

手作り
読みこたえは十分
月刊雑誌「生活教育」

